

わかばだより

6月号

新型コロナウイルス感染症収束のご報告

この度は、当施設内での新型コロナウイルス感染症について、ご利用者様、ご家族様を含む多くの皆様に大変ご心配ご迷惑をおかけし、心よりお詫び申し上げます。発生以来、多摩立川保健所・厚生労働省DMAT事務局と連携を取り、ご指導を頂きながら対策を講じてきました。施設内において最後の陽性が確認されてから2週間の健康観察期間を経過し、多摩立川保健所確認のもと、今回の健康観察期間終了に伴い、6月9日（水）をもって集団感染が収束しましたことをご報告いたします。引き続き感染症対策に細心の注意を払いながら、職員一丸となり最大限の努力をさせていただきます。

最後になりますが、この度の集団感染の発生に際し、多くの皆様より励ましのお言葉をいただき心より感謝を申し上げます。

<ガラス越し面会等再開のお知らせ>

新型コロナウイルス感染症収束に伴い、中止とさせていただいたガラス越し面会等を再開させていただきます。

再開日：6月14日（月）

この度の面会中止期間を踏まえ、より多くのご家族様に面会の機会を提供できればと思い、ひと月あたりの予約回数の制限を新たに設けさせていただきます。

制限なし → ひと月4回まで（うち土曜日は2回まで）

急遽の変更となり申し訳ありませんが、ご予約をお待ちしております。

今回の入所フロアでの新型コロナウイルス感染症対策の様子を少しでもお伝えできればと思います。



準備ゾーンを「白テープ」、
隔離ゾーンは「赤テープ」で
区域分けを行っています。

隔離対応セットの着脱は、
「白テープ」「赤テープ」内で行い、物
品もそれぞれで完結できるよう専用に配
置をしています。

正しく着用できているかを確認するた
めの鏡も設置しています。



隔離ゾーンでは、ヘアキャップ・アイシールド・サージカルマ
スク・ガウン・エプロン・手袋を着用し、ケアにあたります。

